

地域だより No.32

協会の沿革

四日市市防火協会は、平成30年3月18日に防火安全思想の普及推進を目的に設立されました。現在では、三重郡朝日町及び川越町を含む四日市市消防本部管内の事業所を会員として構成されています。

会員は519事業所から構成されており、防火対象物の関係者による一般会員のほか四日市市にはコンビナート事業所が多くあることなどから危険物施設保有事業所による危険物会員が大半を占めています。

主な事業内容

○消防機関が実施する各種行事に対する協力

火災予防運動や危険物安全管理強調月間などの各種行事に対して、啓発ポスターや広報用資材の作成などの協力を行っています。

○街頭での防火広報活動

会長を中心として防火協会役員事業所により、街頭での防火広報活動や繁華街での防火パレードを実施し、火災予防啓発活動を行っています。



繁華街での防火パレード

○住宅用火災警報器の広報

消防広場等の機会を通じて、住宅用火災警報器の設置促進に加え、適正な維持管理の啓発を図っています。

○防火ポスター・習字の募集事業

幼少年の防火意識の向上を図るため、保育園、幼稚園、小・中学生を対象に防火ポスター・習字の募集事業を行い、入選作品をもとにポスターやカレンダーの作成、配布を行っています。

○消防訓練研修会の開催

防火管理体制の向上を図るため、事業所を対象とした消防訓練研修会を開催しています。

四日市市防火協会の巻

○ひとり暮らし高齢者等安心事業

ひとり暮らし高齢者宅等に設置した住宅用火災警報器の電池切れ期限を迎えるに当たり、住宅用火災警報器の交換を行っています。

○防火だよりの発刊

広く住民に防火防災意識の向上を図るため、機関誌「防火だより」を年2回発刊し、全戸配布を行っています。

○各種講習会の開催等

危険物取扱者予備講習会の開催及び消防本部が実施する防火・防災管理講習会の開催協力を行っています。

○表彰

災害時における消防協力者、優良防火管理事業所、優良危険物事業所に対して表彰と記念品の贈呈を行っています。

功績

平成28年6月7日に四日市市消防長と四日市市防火協会会長から、危険物施設の維持管理や火災発生時の自衛防災体制など、平素から危険物に係る安全管理活動が特に優れ、他の事業所の模範となる優良危険物事業所として、以下の4事業所が表彰されました。(写真前列左より)

エス・エヌ・ケー・テクノ(株)

エネクスフリート(株)四日市東インター前SS

上野輸送(株)中部支店四日市事業所

丸善石油化学(株)四日市工場



優良危険物事業所表彰式

今後の抱負

各会員と強調を図りながら消防本部と連携して、幼児から大人までを対象に安全安心なまちづくりのために防火・防災意識の普及高揚に努めてまいります。